

2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月6日

上場会社名 ロードスターキャピタル株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3482 URL <https://loadstarcapital.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩野 達志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者 (氏名) 川畑 拓也 TEL 03(6630)6690
 四半期報告書提出予定日 2021年8月6日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
 四半期決算説明会開催の有無: 有(アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	9,955	△1.5	3,452	16.2	3,290	17.8	2,174	18.7
2020年12月期第2四半期	10,107	37.5	2,972	49.6	2,792	59.0	1,832	62.7

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 2,174百万円(18.7%) 2020年12月期第2四半期 1,832百万円(62.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	132.84	130.73
2020年12月期第2四半期	95.98	95.68

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	52,645	9,520	18.0
2020年12月期	51,156	7,721	15.0

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 9,471百万円 2020年12月期 7,693百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	-	0.00	-	24.50	24.50
2021年12月期	-	0.00	-	-	-
2021年12月期(予想)	-	-	-	29.00	29.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,554	9.3	5,462	21.8	4,997	19.9	3,178	17.7	194.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無
新規 ー社 (社名)ー、除外 ー社 (社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年12月期2Q	21,444,000株	2020年12月期	21,444,000株
2021年12月期2Q	5,064,130株	2020年12月期	5,072,130株
2021年12月期2Q	16,373,240株	2020年12月期2Q	19,090,042株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。また、当社は2021年8月6日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明補足資料は、後日、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 財政状態及び経営成績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が継続しており、引き続き短期的な経済の見直しには注視する必要がありますが、一方で、同感染症に対するワクチン接種が本格化しており、同感染症の沈静化が期待されております。また、海外においては国内以上に同感染症や同感染症の変異種が猛威を振るっていることから世界経済の先行きが不透明な状況が続いているものの、ワクチン接種が進んだ国々では規制の撤廃が順次進んでおり、世界経済の回復本格化への機運が高まっております。

当社グループが属する不動産及び不動産金融業界、特にB to Bのオフィス不動産マーケットにおきましては、同感染症の影響により空室率の上昇、賃料の下落傾向が見られます。三鬼商事㈱の最新オフィスビル市況(2021年6月時点)によれば、都心5区(千代田区、中央区、港区、新宿区、渋谷区)の既存オフィスビルの空室率は6.19%であり、前年同月比4.22%上昇しました。また、同地区の2021年6月末時点の坪当たり平均賃料は21,160円と前年同月比7.52%の下落となり、引き続き注視していく必要があります。一方、世界的金融緩和政策が継続し、国内の金融機関の融資姿勢に大きな変化は見られないこと及び世界的には東京のオフィス不動産マーケットが安定的であり優位性を保っていることから海外投資家の投資意欲が高く、売買市場を中心に非常に強い動きを見せております。

こうした環境の中、当社グループでは、コーポレートファンディング事業において、当社保有物件の売却を進めるとともに成長基盤となる物件の取得を進めました。

不動産特化型クラウドファンディング事業におきましては、昨年度末から資金需要も戻り、案件組成も順調に進捗しました。また、同事業に対する個人投資家の投資意欲は依然高いままであり、投資家会員数は24,782人となりました。

アセットマネジメント事業におきましては、新型コロナウイルス感染症による入管規制など、外国人投資家がわが国に入国できないなどの事情もあり、新規案件の受託はありませんでした。

これらの活動の結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、以下のとおりとなりました。

(売上高の状況)

コーポレートファンディング事業における不動産売却により、売上高は9,955百万円(前年同四半期比1.5%減)となりましたが、利益は不動産売却利益率及び賃貸利益率の増大により、前年同四半期を上回っております。

主要なサービス別の概況は以下のとおりであります。なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメントごとに記載しておらず、サービス別に区分して記載しております。

a. コーポレートファンディング事業

i. 不動産投資事業

4物件を売却した結果、不動産投資売上は8,368百万円(前年同四半期比8.4%減)となりました。

ii. 不動産賃貸事業

4物件を売却しましたが、新たに2物件を取得いたしました。なお、前連結会計年度において取得した物件が大きく貢献し、不動産賃貸売上は1,329百万円(同73.8%増)となりました。

b. クラウドファンディング事業

当第2四半期連結累計期間において、11件、3,249百万円(同113.6%)の融資を実行した一方、18件、2,605百万円の償還がありました。その結果、営業貸付金は6,286百万円(前連結会計年度末比11.4%増)となり、クラウドファンディング事業の売上は207百万円(前年同四半期比18.9%増)となりました。

c. アセットマネジメント事業

既存の受託資産残高(AUM)10,980百万円により、アセットマネジメント事業売上は27百万円(同2.2%減)となりました。

d. その他事業

アドバイザー売上等により22百万円となりました。

(営業利益の状況)

営業利益については、売上総利益の増加などにより、3,452百万円(同16.2%増)となりました。

(経常利益の状況)

経常利益については、営業利益の増加などにより、3,290百万円(同17.8%増)となりました。

(親会社株主に帰属する四半期純利益の状況)

親会社株主に帰属する四半期純利益については、経常利益の増加などにより、2,174百万円(同18.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は52,645百万円(前連結会計年度末比2.9%増)となりました。主な要因は、営業活動に伴う現金及び預金の増加によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は43,124百万円(同0.7%減)となりました。主な要因は、販売用不動産の売却に伴う借入金の減少によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は9,520百万円(同23.3%増)となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加、及び配当による利益剰余金の減少によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1,120百万円増加し、8,452百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間において営業活動により得られた資金は2,394百万円となりました。これは主に、法人税等の支払額818百万円及び営業貸付金の増加644百万円等により資金が減少した一方、税金等調整前四半期純利益3,152百万円及び預り金の増加510百万円等により資金が増加したことによるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間において投資活動により使用した資金は0百万円となりました。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間において財務活動により使用した資金は1,292百万円となりました。これは主に、長期借入れによる収入が4,600百万円、長期借入金の返済による支出が5,617百万円、配当金の支払による支出が401百万円となったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における連結業績は、概ね当初計画どおり推移していることから、通期の業績予想については前回発表予想を修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,331	8,452
営業貸付金	5,642	6,286
販売用不動産	37,373	37,510
その他	551	113
流動資産合計	50,898	52,361
固定資産		
有形固定資産	50	45
無形固定資産	6	5
投資その他の資産	201	233
固定資産合計	258	284
資産合計	51,156	52,645
負債の部		
流動負債		
短期借入金	149	282
1年内返済予定の長期借入金	1,498	2,177
未払法人税等	860	1,065
賞与引当金	-	77
預り金	1,941	2,451
その他	835	484
流動負債合計	5,286	6,539
固定負債		
長期借入金	30,271	28,574
匿名組合出資預り金	6,260	6,418
その他	1,616	1,592
固定負債合計	38,148	36,585
負債合計	43,434	43,124
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,402	1,402
資本剰余金	1,392	1,392
利益剰余金	7,414	9,188
自己株式	△2,515	△2,511
株主資本合計	7,693	9,471
新株予約権	27	49
純資産合計	7,721	9,520
負債純資産合計	51,156	52,645

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月 1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月 1日 至 2021年6月30日)
売上高	10,107	9,955
売上原価	6,576	5,867
売上総利益	3,530	4,087
販売費及び一般管理費	558	634
営業利益	2,972	3,452
営業外収益		
受取保険金	5	-
デリバティブ評価益	-	1
為替差益	-	19
その他	0	0
営業外収益合計	6	21
営業外費用		
支払利息	113	168
デリバティブ評価損	2	-
支払手数料	64	12
その他	5	2
営業外費用合計	186	183
経常利益	2,792	3,290
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	2,792	3,290
匿名組合損益分配額	145	138
税金等調整前四半期純利益	2,647	3,152
法人税、住民税及び事業税	865	1,013
法人税等調整額	△50	△35
法人税等合計	814	977
四半期純利益	1,832	2,174
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,832	2,174

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月 1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月 1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	1,832	2,174
四半期包括利益	1,832	2,174
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,832	2,174
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月 1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月 1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,647	3,152
減価償却費	238	249
支払利息	113	168
支払手数料	64	11
営業貸付金の増減額 (△は増加)	652	△644
販売用不動産の増減額 (△は増加)	△9,611	△380
匿名組合出資預り金の増減額 (△は減少)	△1,220	157
預り金の増減額 (△は減少)	388	510
前渡金の増減額 (△は増加)	-	445
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	32	119
前受金の増減額 (△は減少)	363	5
賞与引当金の増減額 (△は減少)	72	77
未払又は未収消費税等の増減額	304	△509
預り保証金の増減額 (△は減少)	733	△21
その他	△3	39
小計	△5,224	3,381
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△113	△168
法人税等の支払額	△661	△818
保険金の受取額	5	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	△5,993	2,394
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	-	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	-	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△651	133
長期借入れによる収入	13,005	4,600
長期借入金の返済による支出	△4,976	△5,617
融資関連費用に係る支出	△64	△11
配当金の支払額	△310	△401
自己株式の取得による支出	△2,529	-
自己株式の処分による収入	-	3
その他	0	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,472	△1,292
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	19
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,521	1,120
現金及び現金同等物の期首残高	7,766	7,331
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,245	8,452

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、不動産関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。